

第2回 生徒「自己評価」「授業評価」用紙

組・選択() 科目()

9月から今までの授業を受けて、感じたこと、考えたことを振り返り、正直に、かつ責任を持って記入してください。
集計は授業担当の先生が行います。
この回答内容が個人の成績に影響することはありません。

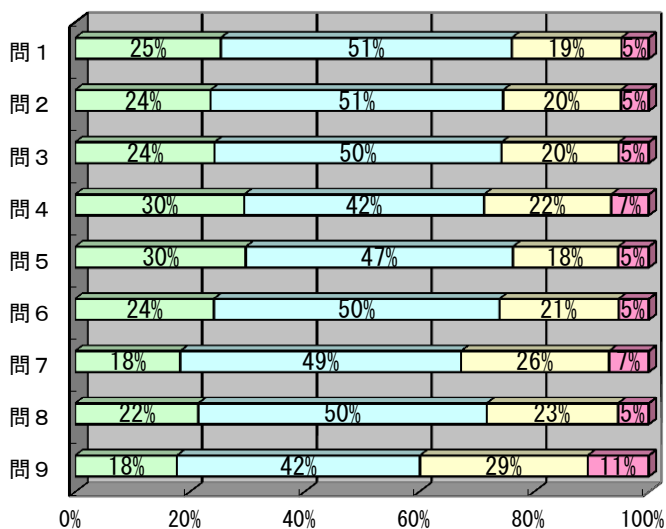
次の1～9の各項目について、当てはまる番号を○で囲んでください。

大項目	中項目	小項目(具体的な評価項目)	かなり 当てはまる	ほぼ 当てはまる	あまり当て はまらない	ほとんど当て はまらない
授業 内容	授業の準備 教材の工夫	1 教材が工夫されるなどして、取り組みやすい授業である。	4	3	2	1
	授業の 充実感	2 私は、授業で学習した内容がだいたい理解できている。	4	3	2	1
	授業の 進め方	3 生徒の理解度に合わせて、授業が進められている。	4	3	2	1
指導 方法	生徒主体の 授業の工夫	4 授業中、生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会がある。	4	3	2	1
	説明の分か りやすさ	5 説明の仕方がいいので、分かりやすい授業である。	4	3	2	1
	生徒への 接し方	6 生徒一人ひとりに目を配った、きめ細かい指導がなされている。	4	3	2	1
自分自身の 取組状況	学習への 取組	7 私は、授業でわからないところがあったら、先生や友達に聞いたり、自分で調べたりするなどして分かってようとする努力をしている。	4	3	2	1
	態度・姿勢	8 私は、授業に対して意欲的に取り組んでいる。	4	3	2	1
	授業外の学習	9 私は、学校の授業時間の他に、この授業の学習をしている。	4	3	2	1

国語

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	273	254	261	317	320	260	197	231	191
3	545	548	537	449	500	535	526	540	455
2	205	220	219	238	197	223	277	246	314
1	51	52	56	70	57	56	74	57	114

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	25%	24%	24%	30%	30%	24%	18%	22%	18%
3	51%	51%	50%	42%	47%	50%	49%	50%	42%
2	19%	20%	20%	22%	18%	21%	26%	23%	29%
1	5%	5%	5%	7%	5%	5%	7%	5%	11%



1. 「授業評価」結果の分析

・問9の評価が依然として他の項目に比べて低く、今回は問7についても評価が低下した。

2. 授業改善

改善点

・生徒が学習に主体的に取り組む姿勢をじっくり育てていく工夫が必要である。

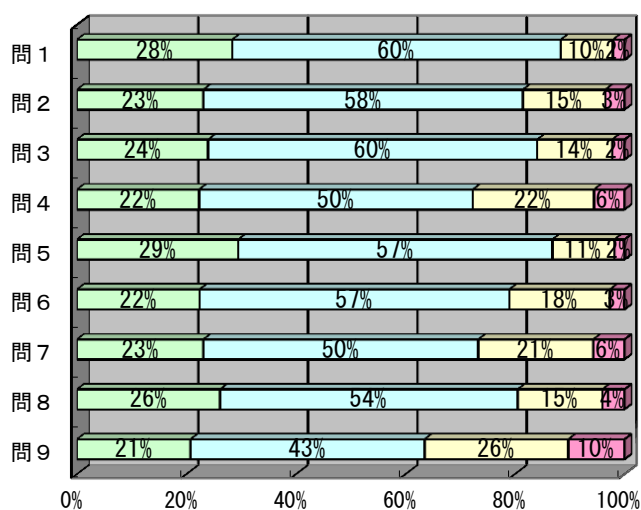
今後の取り組みについて

- ・生徒の積極的な授業参加を得られるよう授業展開の工夫を図る。
- ・予習、復習の方法など、自宅学習の仕方を具体的に指導する。
- ・適宜宿題を課す。

地理歴史

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	205	167	173	161	213	162	167	189	150
3	434	422	434	361	415	409	363	393	309
2	69	109	99	160	82	133	152	112	190
1	15	25	16	40	13	19	41	29	74

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	28%	23%	24%	22%	29%	22%	23%	26%	21%
3	60%	58%	60%	50%	57%	57%	50%	54%	43%
2	10%	15%	14%	22%	11%	18%	21%	15%	26%
1	2%	3%	2%	6%	2%	3%	6%	4%	10%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・前回に比べ、「4」の割合が全体的にわずかだが低下している。
- ・問4、7、9の「2」の割合は、依然として20%を超えている。

2. 授業改善

改善点

- ・話し合いの機会、意見発表の場をさらに設ける。
- ・質問の時間などを設けるようにする。
- ・家庭での学習、特に復習の定着をめざす。

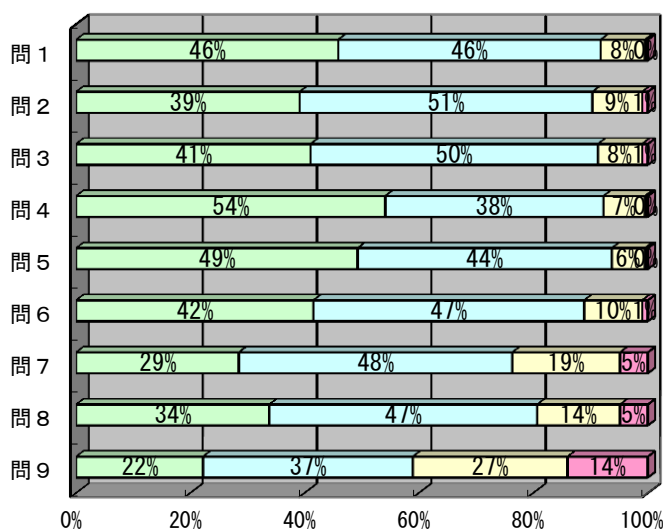
今後の取り組みについて

- ・「いのち・生命の尊重」などを例とした調査・発表を積極的に取り入れる。
- ・家庭学習の定着のために、具体的な学習内容の指示をおこなう。

公民

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	95	81	85	112	102	86	59	70	46
3	95	106	104	79	92	98	99	97	76
2	16	18	16	15	12	21	39	30	56
1	1	2	2	1	1	2	10	10	29

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	46%	39%	41%	54%	49%	42%	29%	34%	22%
3	46%	51%	50%	38%	44%	47%	48%	47%	37%
2	8%	9%	8%	7%	6%	10%	19%	14%	27%
1	0%	1%	1%	0%	0%	1%	5%	5%	14%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・前回に比べ「4」の割合が全体的に増加している。
- ・特に問4では「4」「3」の割合が90%を超えており、生徒が主体的に取り組んでいることがわかる。

2. 授業改善

改善点

- ・問9の「2」「3」の割合が「地歴」と同様に高く、40%を超えているので、これを改善したい。

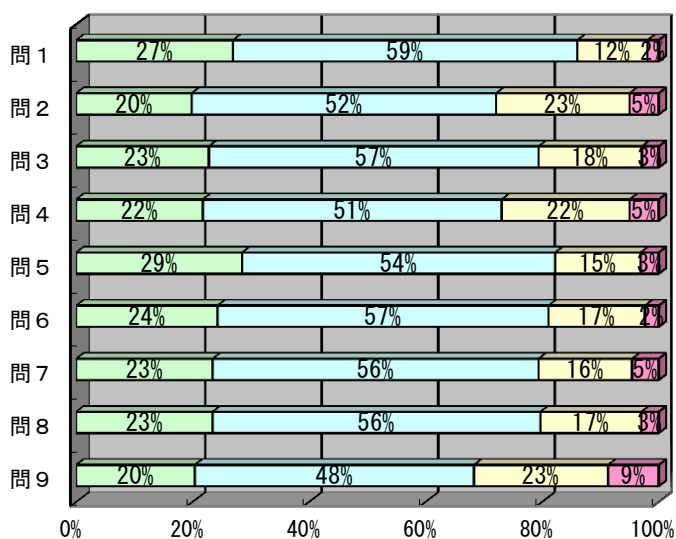
今後の取り組みについて

- ・身近に取り組めることを具体的に提示し、興味・関心を高める手だてをさらに工夫したい。

数学

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	255	188	216	206	270	230	222	222	193
3	560	495	536	486	509	538	530	533	454
2	114	217	168	208	139	157	152	164	218
1	18	47	27	47	29	22	43	28	82

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	27%	20%	23%	22%	29%	24%	23%	23%	20%
3	59%	52%	57%	51%	54%	57%	56%	56%	48%
2	12%	23%	18%	22%	15%	17%	16%	17%	23%
1	2%	5%	3%	5%	3%	2%	5%	3%	9%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・問7、8、9は前期とほぼ同じ割合。
- ・視覚的に理解できるような工夫を実践した効果が現れ、昨年より問1の評価が11ポイント上がった。

2. 授業改善

改善点

- ・授業時間以外での積極的な学習を促す。
- ・生徒の発言、発表の機会を増やし、積極的な授業への参加を促す。

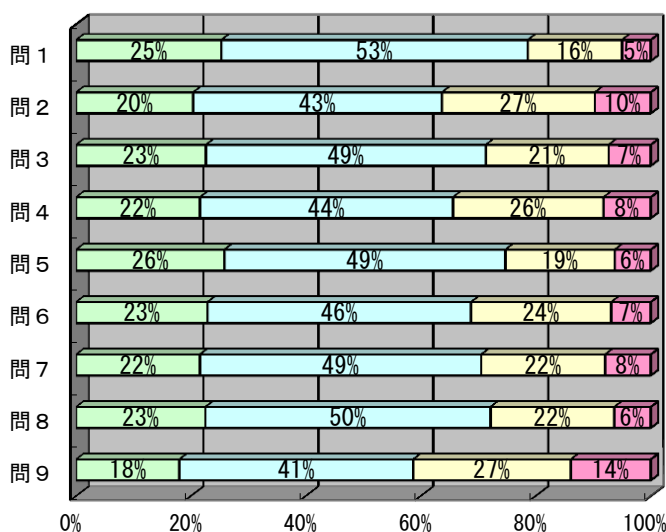
今後の取り組みについて

- ・授業時間中での問題点を改善するためにも、家庭での予習復習に取り組ませる。
- ・積極的に参加するための授業展開の研究や、情報交換を密にする。

理科

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	284	229	254	242	290	257	242	253	202
3	599	486	547	494	549	515	550	557	457
2	184	299	240	294	214	274	242	242	308
1	56	109	82	92	70	77	89	71	156

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	25%	20%	23%	22%	26%	23%	22%	23%	18%
3	53%	43%	49%	44%	49%	46%	49%	50%	41%
2	16%	27%	21%	26%	19%	24%	22%	22%	27%
1	5%	10%	7%	8%	6%	7%	8%	6%	14%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・授業で学習した内容が理解できていない生徒が多い。
- ・生徒同士で話し合うような機会が少ない。前回に比べ、若干の改善が進んでいるが、まだまだ生徒同士で話し合う機会が少ない
- ・授業の他に、この授業の学習をしていない。

2. 授業改善

改善点

- ・わかりやすい授業展開が求められる。
- ・実験やグループワークを積極的に取り入れる。
- ・課題学習の充実や单元ごと的小テストの実施。

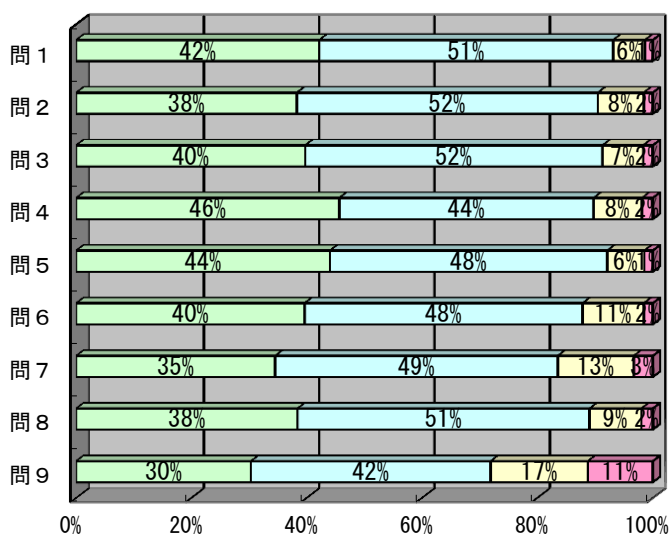
今後の取り組みについて

- ・身近な題材を取り入れ、魅力ある授業を展開する。

保健体育

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	413	375	389	446	431	388	338	376	297
3	499	511	505	431	471	472	480	496	407
2	54	78	69	82	63	104	129	88	165
1	13	15	16	18	14	15	32	19	110

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	42%	38%	40%	46%	44%	40%	35%	38%	30%
3	51%	52%	52%	44%	48%	48%	49%	51%	42%
2	6%	8%	7%	8%	6%	11%	13%	9%	17%
1	1%	2%	2%	2%	1%	2%	3%	2%	11%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・「1」～「5」の選択肢において「3」「4」が90%を超えている事から多くの生徒が授業を充実して取り組むことができていると考えられる。
- ・「6～9」の評価が90%を下回っている。

2. 授業改善

改善点

- ・「6～8」の「3」「4」の数値を90%に乗せるために様々な場面で生徒にわかりやすく丁寧にアプローチをしていく。

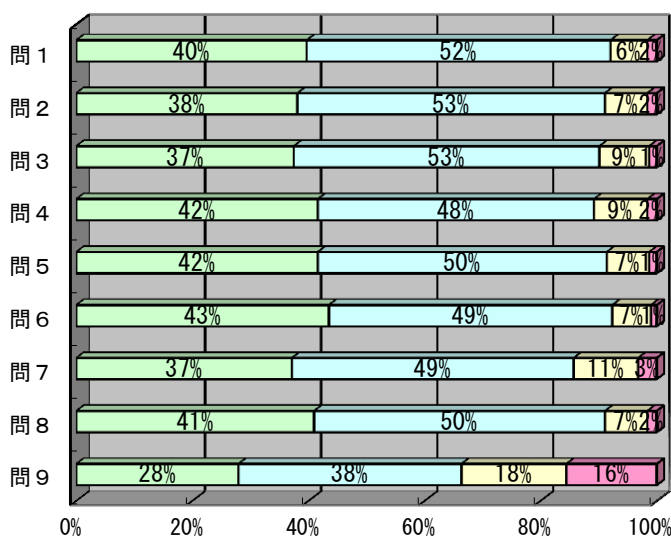
今後の取り組みについて

- ・課題を持っている生徒に対し、さらに積極的にアプローチする。
- ・言語活動を多く取り入れ選択した種目で仲間と交流する機会を作り、意欲を高めさせる。

芸術

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	125	120	118	131	131	137	117	129	88
3	165	167	166	150	157	154	153	158	121
2	20	23	27	29	23	21	35	23	57
1	5	5	4	5	4	3	10	5	49

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	40%	38%	37%	42%	42%	43%	37%	41%	28%
3	52%	53%	53%	48%	50%	49%	49%	50%	38%
2	6%	7%	9%	9%	7%	7%	11%	7%	18%
1	2%	2%	1%	2%	1%	1%	3%	2%	16%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・授業に対する評価は、3科目ともに満足度が評価されている。
- ・学校以外での学習に関して、他の項目との差異が出てしまった。
- ・調査項目に関しては、全体にバランスのとれた評価がされた。

2. 授業改善

改善点

- ・学校以外での学習状況に関して工夫が必要である。
- ・さらなる向上を目指して、授業内容を充実することを目指す。

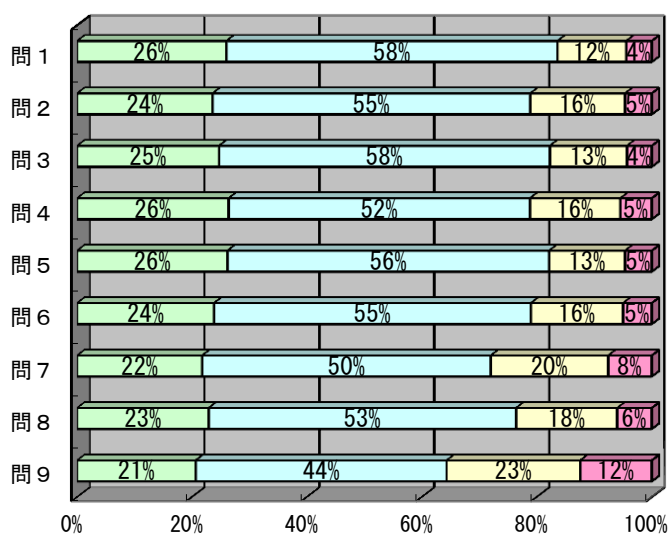
今後の取り組みについて

- ・学校以外での学習機会を具体的にして、日常生活の中の美のあり方に関して気が付くように指導する。
- ・科目間の指導内容の連携を密にする。

英語

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	230	209	219	233	232	211	193	203	183
3	510	490	510	463	496	488	445	474	387
2	106	146	119	139	117	142	181	156	206
1	39	41	38	48	41	44	67	53	110

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	26%	24%	25%	26%	26%	24%	22%	23%	21%
3	58%	55%	58%	52%	56%	55%	50%	53%	44%
2	12%	16%	13%	16%	13%	16%	20%	18%	23%
1	4%	5%	4%	5%	5%	5%	8%	6%	12%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・前回に比べて、各項目の数値はほぼ同じか、わずかに下がっている。しかし、今回は数値がかなり高かったことを考慮に入れると、例年よりは高かったと言える。
- ・問1から問6までの教員に対する評価はすべて3.0以上であるが、問7から問9までの生徒自身の取り組みに対する振り返りはすべて3.0を下回った。したがって、教員の授業改善への努力にもかかわらず、生徒の学習意欲に必ずしも結びついていないといえる。

2. 授業改善

改善点

- ・教材の工夫や授業への取り組みやすさで、改善点が見られた。
- ・授業の進め方については、多くの生徒の理解が得られた。

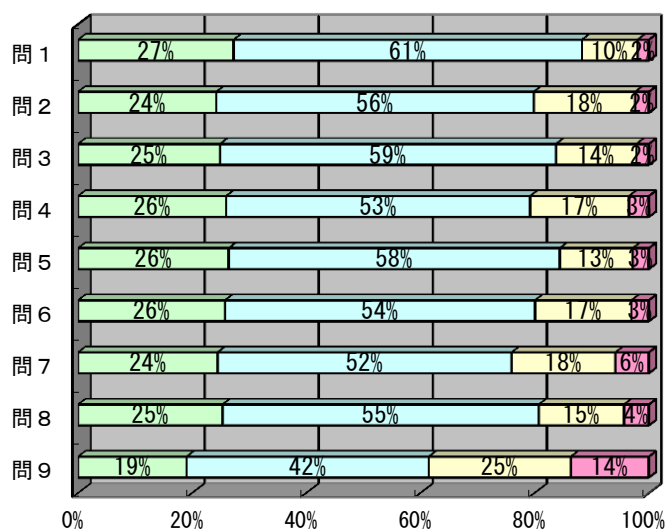
今後の取り組みについて

- ・教員の熱心な取り組みは生徒からも評価されているので、お互いの授業を見学し合って研究する等、さらに授業改善を進める。
- ・生徒の学習意欲を喚起するよう、発問の仕方等をさらに工夫する。
- ・課題提出や小テストの実施を徹底させること等によって、生徒に家庭学習の習慣を身につけさせる。

家庭

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	126	112	115	120	122	119	113	117	88
3	282	257	272	246	268	251	238	256	196
2	45	82	65	80	59	78	84	69	115
1	9	11	10	16	13	14	27	20	63

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	27%	24%	25%	26%	26%	26%	24%	25%	19%
3	61%	56%	59%	53%	58%	54%	52%	55%	42%
2	10%	18%	14%	17%	13%	17%	18%	15%	25%
1	2%	2%	2%	3%	3%	3%	6%	4%	14%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・昨年度と比較して、「1」と回答する割合が減少している。
- ・問9について、「自宅学習の有無」は教科の特性上適切でないため、「自分の生活の改善につながった」「行動につながった」という視点を補足説明していく必要がある。

2. 授業改善

改善点

- ・実習を充実させる。
- ・教科書を使用しての一斉学習ばかりでなく、グループワークや調査活動を進めていく。

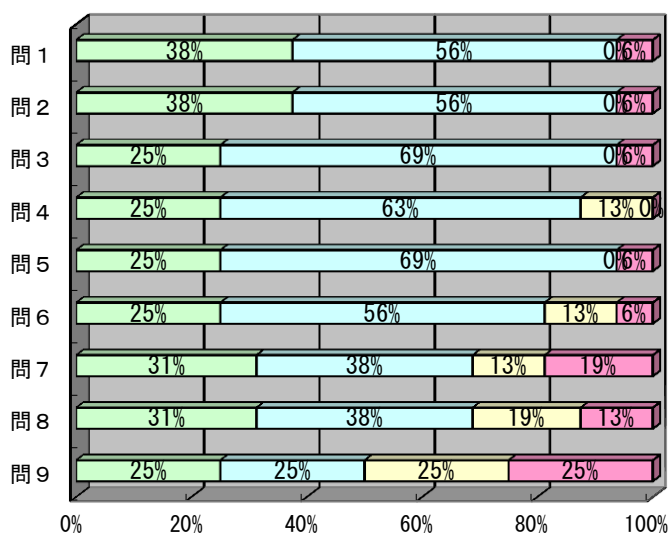
今後の取り組みについて

- ・視聴覚教材を工夫し、活用する。
- ・授業で得た知識技術を、実生活で実践できるような課題の工夫を行う。

家庭(専)

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	6	6	4	4	4	4	5	5	4
3	9	9	11	10	11	9	6	6	4
2	0	0	0	2	0	2	2	3	4
1	1	1	1	0	1	1	3	2	4

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	38%	38%	25%	25%	25%	25%	31%	31%	25%
3	56%	56%	69%	63%	69%	56%	38%	38%	25%
2	0%	0%	0%	13%	0%	13%	13%	19%	25%
1	6%	6%	6%	0%	6%	6%	19%	13%	25%



1. 「授業評価」結果の分析

・授業に対して興味関心の高い生徒が多い

2. 授業改善

改善点

・問7の結果から、授業に集中していない生徒が見受けられるので、工夫する。

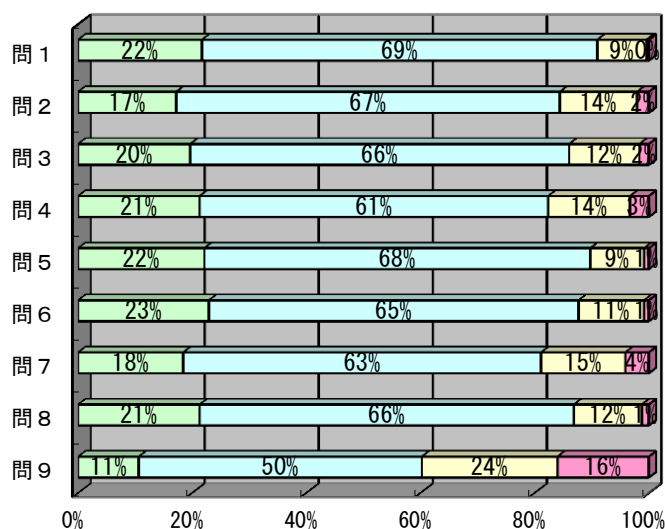
今後の取り組みについて

・グループワーク等、授業展開を工夫し、2時間集中できるようにする。

情報

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	53	42	48	52	54	56	45	52	26
3	169	164	162	149	165	158	153	160	121
2	21	33	30	35	23	28	36	29	58
1	1	5	4	8	2	2	10	3	39

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	22%	17%	20%	21%	22%	23%	18%	21%	11%
3	69%	67%	66%	61%	68%	65%	63%	66%	50%
2	9%	14%	12%	14%	9%	11%	15%	12%	24%
1	0%	2%	2%	3%	1%	1%	4%	1%	16%



1. 「授業評価」結果の分析

・パワーポイントのスライドを作成する上で配慮すべきカラーバリアフリーなどについての意見交換など、生徒の意識変革がはっきりと表れる取り組みができた結果、昨年度に比べて、あてはまるややあてはまるという回答が増加した。

・PCがないと家庭学習ができないという心理が働き、問9の肯定的な回答が少なかった。しかし、昨年度に比べると、若干増えている。携帯モラルの意識が向上していることの表れである。

2. 授業改

改善点

・自ら関心のあるテーマを選び、研究発表を行う課題研究的な授業を設定し、個々の創意工夫と取り組みを支援し、適切なアドバイスをを行う。

・携帯電話・メールの弊害や正しい使い方を考えることを家庭などの日常生活で常に意識する必要がある事をさらに強調して指導する。

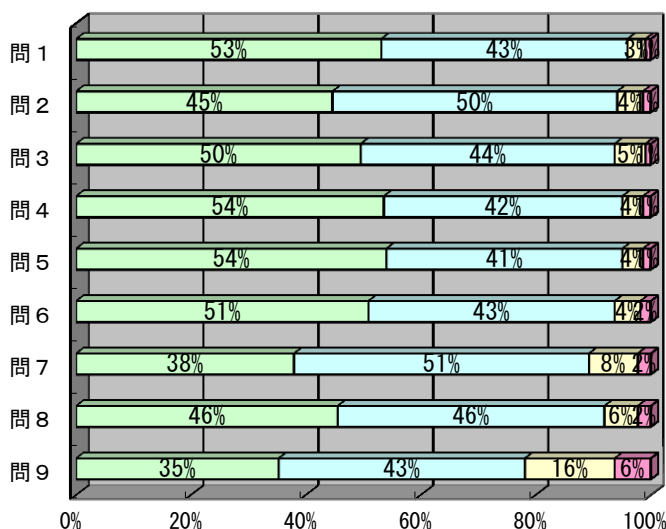
今後の取り組みについて

・授業での積極的な参加・発言を、課題解決学習の中で活かしていく。

健康福祉

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	119	100	111	120	121	114	85	102	79
3	96	111	99	93	92	96	115	104	96
2	7	10	12	8	8	10	19	13	35
1	2	3	2	3	3	4	5	5	14

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	53%	45%	50%	54%	54%	51%	38%	46%	35%
3	43%	50%	44%	42%	41%	43%	51%	46%	43%
2	3%	4%	5%	4%	4%	4%	8%	6%	16%
1	1%	1%	1%	1%	1%	2%	2%	2%	6%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・前回の授業評価結果と比べると、どの項目も大変高い水準で改善されている。
- ・特に問4の「話し合う機会や意見を発表する機会」の部分は、前回の「今後の取り組み」で示した、体験やワークショップなど活動重視型授業の成果だと考えられる。

2. 授業改善

改善点

- ・時事問題など実践的な内容を取り入れた展開で、生徒の意欲もあがっているようなので、継続的に新聞・ニュースなどの導入を進めたい。

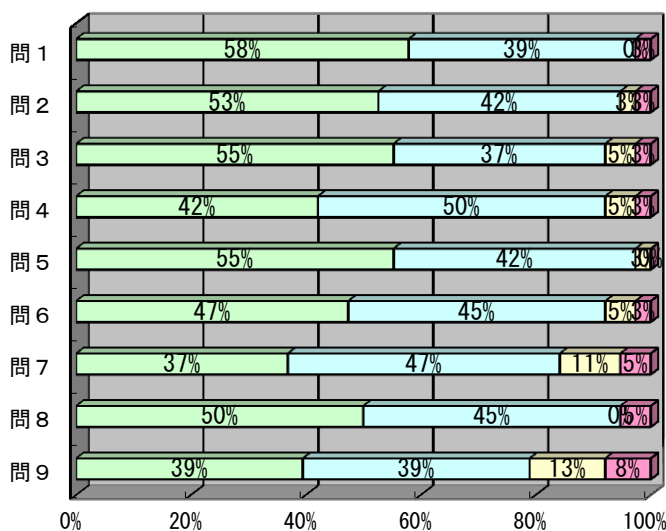
今後の取り組みについて

- ・体験やワークショップ型の生徒の活動を重視した授業にひきつづき取り組んでいきたい。

福祉(専)

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	22	20	21	16	21	18	14	19	15
3	15	16	14	19	16	17	18	17	15
2	0	1	2	2	1	2	4	0	5
1	1	1	1	1	0	1	2	2	3

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	58%	53%	55%	42%	55%	47%	37%	50%	39%
3	39%	42%	37%	50%	42%	45%	47%	45%	39%
2	0%	3%	5%	5%	3%	5%	11%	0%	13%
1	3%	3%	3%	3%	0%	3%	5%	5%	8%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・問7を見ると、自発的に調べることがあまりないように感じる。
- ・問8を見ると、授業自体には、意欲的に取り組んでもらえているように感じる。
- ・問1では、全体的に取り組みやすい授業だと生徒に感じてもらえているようである。

2. 授業改善

改善点

- ・授業自体は、取り組みやすいが自主的に学ぶことがあまりないので、内的動機付けができる教材を作成し、生徒に伝えていく必要がある。

今後の取り組について

- ・今まで以上に体験を通して学ぶ教材を増やし、生徒が興味や関心を持ってもらえる取組をする。
- ・生徒にとって、より身近な福祉の題材を用いて授業をすることで、生徒が自宅学習できるような工夫をする。